

# 区議会11月会議 命と暮らしを守る感染予防と暮らしを支える財政出動を!



日本共産党荒川区議員  
**小林行男**

区政ニュース

NO. 794  
2020. 11. 29  
区議会控室  
TEL 3802-4627  
FAX 3806-9246  
Email: arajcp@tcn-catv.ne.jp  
ホームページ  
http://www.tcn-catv.ne.jp/~jcpa/  
東尾久相談室  
東尾久2-37-3  
TEL・FAX  
3895-0508

## 11月会議 一般質問 要綱

- 1) 来年度予算編成にあたっては新型コロナ感染拡大という緊急事態の下で、区民の命と暮らしを守る感染予防と暮らしを支える大胆な財政出動を行うこと。
- 2) 新型コロナ感染拡大防止対策について
  - (1) 定期的なPCR検査を介護施設等だけでなく保育園、学校などに思い切って広げること。そのための必要な検査体制を拡充すること。
  - (2) 感染者、感染ルートを追跡する独自の職員、今後増大が見込まれる検体の発送から受け取りなどの業務を行う職員を確保すること。
  - (3) 乳幼児健診や精神保健など通常業務に支障が生じないようにするよう保健師の増員を行うこと。
  - (4) 医療、介護、福祉施設等への現場の実情に合わせて区の独自支援を迅速に行うこと。
- 3) 年末に向けて新型コロナ等の経済に対する影響から区内中小業者の事業継続と区民の暮らしを守るための緊急対策について
  - (1) 区として人件費、家賃、リース料、コロナ対策の設備投資・消耗品など広く活用できる(仮称)「事業継続支援補助制度」を年内に創設すること。
  - (2) 区のコロナ関連融資の金利をゼロにすること。その際、遡って対応すること。
  - (3) 住宅リフォーム助成制度を年内決断すること。
  - (4) 低所得者世帯の家賃助成を直ちに具体化すること。
  - (5) ひとり親家庭など低所得層へ区としての追加の給付を行うこと。
  - (6) 区の奨学金貸付制度を大学等の受験にも適用できるように制度の拡充すること。
  - (7) あらゆる事態を想定して年末年始の区役所の相談体制を強化すること。
- 4) 子育て支援の抜本的拡充
  - (1) 産後うつなど実態の把握を行い、対策を充実させること。
  - (2) 小中学校の少人数学級に向けて、国も大きく踏み出そうとしているもとで、区としても早期実現を働きかけると同時に準備に着手すること。
  - (3) 学校給食の無料化について段階的にも踏み出すこと。
  - (4) 就学援助基準を生活保護基準の1.5倍に引き上げること。
- 5) 介護保険導入から20年、高齢者プラン作成にあたって
  - (1) 「自助」・「共助」ではなく、公的サービスを中心に据えること。
  - (2) 高齢者とその家族を支えるために区独自の福祉サービスを拡充すること。
  - (3) 介護保険料の値上げをしないこと。
- 6) 西日暮里駅前再開発、三河島駅北再開発は学校跡地など区民の重要な財産にかかわるものだけに区民合意がないまま、性急な都市計画決定はしないこと。

26日から11月会議がはじまります。  
区長選挙直後の区議会となります。また、新型コロナ感染拡大が全国で広がっていく中で区議会です。  
区長部局からの条例提案は下記のとおりです。補正予算で高

年齢者施設などでのPCR検査の拡大は歓迎しますが、まだまだ不十分だといわなければなりません。  
30日の午前十一時ごろから小林行男区議が日本共産党区議団を代表して本会議質問をいたします。

傍聴もできますので区役所5階の議会義務局までお越しください。よろしくお願いいたします。



## 法律相談会



毎月第3火曜日(午後6時から)北千住法律事務所  
の弁護士による法律相談会  
をおこなっています。  
できるだけ事前にご連絡ください。

**12月の相談会は、  
12月21日(火)**

尚、お急ぎの方は、弁護士事務所にて、ご相談できますのでお気軽に声をかけてください。

| 区からの11月会議の提出予定案件              |                                                                                  |
|-------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 2020年度補正予算第4回                 | 旧南千住浄水場用地の取得、指定管理者<br>コロナ影響運営費補助、介護・障害施設等<br>へのPCR検査、コロナ診療検査医療機関<br>支援で6億6千万円増額。 |
| 使用料等に係る督促、滞納処分等に関する条例の一部を改正   | 国保料・介護保険料・後期高齢保険料の特例基準割合の文言を最初に延滞金をつけた。                                          |
| ダンスホール貸付(株)アカデミーホールの明け渡し訴訟の提起 | ホテルラングウッド地下の貸付で貸料遅延・滞納で契約解除通知を出した後も営業継続。契約解除の無効撤回の求めに対し損害賠償請求。                   |
| ふれあい館の指定管理者選定                 | 南千住駅前、西尾久、荒木田の指定管理者の継続。                                                          |
| 保育園の指定管理者の選定                  | 南千住、はなみずきの指定管理者の継続                                                               |
| 清里高原ロッジ・少年自然の家の指定管理者の変更       | 大幅赤字で(株)旺栄が撤退。(株)ニッコトラストへ変更。                                                     |

上記以外に職員の給与に関する条例(ボーナスの0.05%カット)これに準じて、区長、副区長、教育長、区議会議員の報酬の削減が提出予定。

**みなさんのご意見を**  
公共施設について、みなさんのご意見、ご要望をお寄せください。

公園としての緑やオープンスペースを大切にしながら必要な

す。

かり聞いて公共施設整備もあわ

害者などの通所施設の建設も一定可能です。区民要望をしつ

また、公園内にはスポーツ施設や子ども施設、高齢者・障

災害時に広域避難場所と同時に、スーパー堤防の延長など

㎡を来年度取得する予定です。

## 都市公園と公共施設整備

東京都の要請もあり、今年度中に  
全体の大半17778㎡を土地改質  
公社が取得し、残りの部分を773

算を組むことになります。

公社から正式に取得することになります。土地開発公社が取

## 土地開発公社が先行取得

まず、荒川区土地開発公社が取得  
し、都市計画公園などの国庫補助が  
確定した段階で、荒川区が土地開発

取得を見送る検討もされましたが、区としても公的活用が必要として、取得に踏み切る決断をしました。



## プレミアム付き区内共通お買物券販売!

1冊/1万円で**2000円お得!**



(一人あたり3万円(3冊)まで購入可)

### 購入方法①

#### ●商店街で購入

(区内20カ所の商店街で)

※多少減っていますのでご注意ください

11月28日(土)午前10時より

先着順 売り切れ次第終了。

### 購入方法②

#### ●はがき・Web申込による抽選購入

はがきによる申し込み

11月28日(土)から12月4日(金)まで

Webサイトからの申し込み

11月28日(土)10時からから12月4日(金)23時59分まで



## 都営住宅(地元割り当て)入居者募集1

### [住宅概要]

- 町屋6丁目住宅1戸
- 南千住4丁目1戸
- 西尾久8丁目住宅1戸



### [申込用紙配布]

11月24日(火)から12月2日(水)

### [配布場所]

本庁舎1階、北庁舎2階、各区民事務所  
ふれあい館、ムーブ町屋、日暮里サニーホール

### [申込方法]

申込用紙に記入の上、郵送で

### [締切日]

12月4日(水) 荒川郵便局必着

### [抽選日]

12月15日(火) 午前10時から

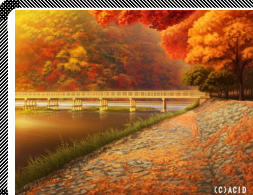
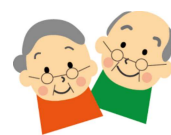
### [住宅使用料]

17600円から6万1800円

※所得に応じて決定します。

### [問い合わせ]

施設管理課 3802-3111



○感染拡大が止まりません。GO to トラベル、GO to イート感染拡大に大きな影響を与えたことは間違いありません。政府が国民の命と暮らしを守るためのメッセージをしっかりと発信しなければならない時です。感染拡大が広がって8カ月です。これまでの経験も生かして医療現場を支えること、検査の拡大で予防促進、追跡調査の徹底を進めたい。

